

史跡盛岡城跡

整備基本計画

平成 25 年 3 月

盛 岡 市

序 言

盛岡のシンボルである史跡盛岡城跡（盛岡城跡公園）は、江戸時代を通じて盛岡藩南部家の居城として機能しておりました。明治維新後、城内の建物はほとんどが失われましたが、明治 39 年（1906）には、日本の近代公園の先駆者である長岡安平の手によって岩手公園として整備され、多くの市民や観光客の憩いの場として親しまれてきました。

平成 23 年度には、本市の貴重な文化遺産である史跡盛岡城跡の価値や構成要素を改めて明らかにし、史跡の保存整備や公園整備に向けた基本方針、積極的な活用を図るための指針となる『史跡盛岡城跡保存管理計画』を策定しました。

本年度は、史跡保存管理計画において示された保存・整備・活用の基本方針等に基づき、本市を代表する貴重な歴史遺産として、さらに市民の憩いの場、中心市街地の核となる地域資源としての活用を推進するため『史跡盛岡城跡整備基本計画』を策定いたしました。

今後は、本計画に基づき、史跡盛岡城跡の保存管理と整備事業を推進し、歴史遺産としての価値や公園としての魅力を高め、より一層市民や観光客の利活用の推進が図られるよう、保存・整備に努めてまいります。

最後に、本計画策定にあたり、文化庁文化財部記念物課をはじめ、岩手県教育委員会生涯学習文化課、並びに直接ご指導を賜りました盛岡城跡整備委員会、パブリックコメントやアンケートにご協力頂いた多くの市民の皆様に感謝申し上げます。

平成 25 年 3 月

盛岡市長 谷 藤 裕 明

例 言

1. 本計画書は岩手県盛岡市内丸 57 番 1 ほかに所在する史跡盛岡城跡整備基本計画書である。
2. 計画策定にあたっては、「盛岡城跡整備委員会」を設置し、文化庁文化財部記念物課、岩手県教育委員会生涯学習文化課の指導を受けながら、盛岡市都市整備部が策定した。
3. 本計画の策定にあたっては、整備計画や整備手法のほか、様々な保存活用に係る方策等について指導・助言を得るため、有識者 9 名による「盛岡城跡整備委員会」を設置した。
4. 「盛岡城跡整備委員会」の委嘱委員及び構成は以下のとおりである。

【委員（9名）】

	氏 名	現 職 名 等	分野等
委員長	田中 哲雄	元東北芸術工科大学教授	史跡整備
副委員長	倉原 宗孝	岩手県立大学総合政策学部 教授	都市計画
委 員	北野 博司	東北芸術工科大学 准教授	考古学
〃	神山 仁	日本城郭史学会 盛岡支部長	日本城郭史
〃	斉藤 めぐみ	盛岡ふるさとガイドの会	観 光
〃	鷹觜 紅子	有限会社鷹觜建築設計事務所 代表取締役	建 築
〃	高橋 司	内丸第二町内会 会長	地元町内会
〃	中村 正	株式会社ネクサス 代表取締役	環 境
〃	畑中 美耶子	もりおか歴史文化館 館長	社会教育

【指導・助言】

文化庁文化財部記念物課，岩手県教育委員会生涯学習文化課

【助言（庁内関係課）】

工商観光部観光課，都市整備部景観政策推進事務局，教育委員会歴史文化課

【オブザーバー】

特定非営利活動法人緑の相談室（盛岡城跡公園指定管理者）

【事務局】

都市整備部 公園みどり課

5. 本計画策定に係る事業実施体制は以下のとおりである。

盛岡市都市整備部

都市整備部長 藤島裕久

都市整備部次長 高橋亨昌

公園みどり課長 今野孝一

課長補佐 長谷川行洋

副主幹 佐竹克也・川崎均

宮勉・三浦陽一・伊藤信昭・高橋慶太

6. 本計画策定にあたり、次の機関・個人の方々にご協力・ご指導をいただいた。

(順不同・敬称略)

財団法人東京都公園協会，岩手県立図書館，もりおか歴史文化館，

盛岡市上田公民館，盛岡市遺跡の学び館，盛岡市立図書館，

岩手大学教育学部附属小学校，盛岡市教育委員会学校教育課，

盛岡市立仁王小学校・城南小学校・杜陵小学校・中野小学校

盛岡市先人記念館

7. 本書の作成にあたっては、盛岡城跡整備委員会において協議検討を重ね、事務局と当該業務の受託者である株式会社文化財保存計画協会がこれを編集した。

目 次

序言

例言

I 計画の概要

1. 計画策定の背景-----	1
2. 計画の目的-----	1
3. 計画の期間-----	1
4. 計画の対象範囲-----	2
5. 計画の位置づけ-----	4

II 盛岡城跡の現況

1. 位置と交通-----	10
2. 史跡周辺の環境-----	11
3. 土地利用状況-----	13
4. 各地区の現況-----	16
5. 遺構の状況-----	30
6. 動線の状況-----	41
7. 公園施設の状況-----	43
8. 樹木の現況-----	46
9. 景観の現況-----	48
10. 利活用の現況-----	57
11. 維持管理・運営の現況-----	63
12. 史跡整備の現況-----	63

III 盛岡城跡の特性の検討

1. 近世城郭としての特色-----	66
2. 近代公園としての文化的特色-----	67
3. 期待される役割-----	68

IV 課題の抽出

1. 史跡としての課題-----	69
2. 公園および観光資源としての課題-----	70
3. 組織体制・維持管理上の課題-----	72

V 整備計画	
1. 整備目標-----	73
2. 整備の基本方針-----	73
3. ゾーニング（基本計画地区区分）-----	77
4. 各地区の整備計画-----	80
5. 事業計画-----	96
VI 主な整備事業の方針	
1. 石垣修復等の方針-----	104
2. 遺構整備の方針-----	105
3. 景観・環境整備の方針-----	105
4. 施設整備の方針-----	110
5. 案内解説の方針-----	111
6. 動線・サイン整備の方針-----	113
VII 今後の課題と取り組み	
1. 関係機関・団体等との調整-----	115
2. 基本・実施設計の策定-----	115
3. 解決すべき課題と取り組み-----	115
4. 活用事業の展開-----	116

巻末図版（史跡盛岡城跡整備基本計画鳥瞰図）

